

主な出来事

【内政】

- 大統領、サイクロン被害者に１億２，０００万クワチャを寄付
- 大統領、新たに６議案を承認
- 国会、１兆５００億クワチャの国内融資を承認
- 同性愛法、審議へ
- 国会、２億７００万クワチャの会計漏れ
- 元大統領、洪水被災者の完全移転を求める

【外交】

- スーダンから避難するマラウイ人増加
- 大統領、条件付援助を酷評

【経済】

- 雇用市場の縮小
- サンバードの利益３０７％増、３１億クワチャに
- 高すぎる財政赤字
- メイズ価格１６％上昇
- カピチラ、発電能力７５％に
- 一人当たりＧＤＰ低下、生活水準が低下
- インフレ率上昇、２７％に
- アフリカ輸銀からの８億５千万米ドルの負債
- 金利引上げ、今後、苦難の時
- ＲＢＭ総裁、マラウイの経済成長率を１．７％と予想

【開発協力】

- 米国、高等教育に１７５億クワチャ
- 世銀、サイクロンに１，８７０億クワチャ

【内政】

・大統領、サイクロン被害者に1億2,000万クワチャを寄付

チャクウェラ大統領は4月3日、サイクロン・フレディの被災者を支援するため、災害管理局（D o DMA）に1億2,000万クワチャ（約12万米ドル）を寄付した。また、サベンダ・グループから寄付された毛布20枚を受け渡した。チャクウェラ大統領は、「この資金は、チャリティーと6か月前に開催されたチャリティーゴルフトーナメントに参加した民間部門の出場者によって集められたものである。」と述べた。（4日付タイムズ紙1、3面、ネーション紙2、4面）

・大統領、新たに6議案を承認

チャクウェラ大統領は、現在開催中の予算審議で国会が可決した6つの議案を承認した。これにより、財務・経済省は、国会で承認された3兆8,000億クワチャ（約38億米ドル）を超えない金額を大臣の権限で使用することが可能になる。チャクウェラ大統領はそのほか、国際開発協会（I D A）の融資承認、関税・物品税法、課税法、付加価値税法の改正などの議案を承認した。（6日付ネーション紙2、3面）

・国会、1兆500億クワチャの国内融資を承認

マラウイ国会は、マラウイ湖水供給計画の一環として、マラウイ湖畔のサリマから112キロ離れたリロングウェまで水を供給するため、N B S バンクとナショナル・バンクから1,050億クワチャ（約1億米ドル）を借り入れる議案を可決した。（7日付タイムズ紙1～4面）

・同性愛法、審議へ

ブランタイヤの憲法裁判所は、4月27日、マラウイにおける同性愛違法化の合憲性が争われる実質的な案件を審議する。2012年、法務省は合意による同性愛行為に対する逮捕・起訴のモラトリアムを発表したが、2016年の高等裁判所命令により、憲法裁判所による司法審査が行われるまでの間、モラトリアムは停止された。（8日付ウィークエンドネーション紙1～3面）

・国会、2億700万クワチャの会計漏れ

2021年度の国会に対する監査により、2億700万クワチャ（約20万米ドル）の未会計が明らかになった。検査の結果、関連する補足書類を添付せずに2億700万クワチャの支払伝票が提出されていたことが判明した。報告書では、調達プロセス、会計手続き、記録保存の不備や不当な手当が指摘されている。（10日付タイムズ紙1～3面）

・元大統領、洪水被災者の完全移転を求める

サイクロン・フレディの親善大使に任命されたバキリ・ムルジ元大統領及びジョイス・バンダ元大統領は、災害のリスクがある地域に住んでいる人々に対して完全移転を求めた。両

氏は、ブランタイヤ県との会議で、洪水や気候変動による災害のリスクがある地域における家屋再建を許可しないことで合意した。（１３日付ネーション紙１～３面）

【外交】

・スーダンから避難するマラウイ人増加

スーダンでの紛争から避難し、エジプト・カイロのマラウイ大使館に登録されているマラウイ人の数は１００人から１４４人に増え、一部の人はすでに国境を越えてエチオピアに渡り、アジスアベバのマラウイ大使館で支援を受けている。当局は、現在同国にいるマラウイ人に対し、カイロのマラウイ大使館に確実に登録するように呼びかけている。（２６日付ネーション紙１面）

・大統領、条件付援助を酷評

２８日、チャクウェラ大統領は、リロングウェ整形外科・脳神経外科研究所の開所式で、「ここアフリカでは、他国からの寄付者が頼んでもいない慈善行為を押し付けることはよくあることだ。ドナーの援助は、私たちのような若く脆弱な国にとっての開発上の優先事項ではないことを遵守するよう強要する道具として使われるという事実がある。一部の援助者は、天然資源を得るために国境に侵入する鍵として援助を利用しており、最終的には国家の安全保障と主権を損なうことになる。」と述べた。（２９日付タイムズ紙３、４面）

【経済】

・雇用市場の縮小

国際労働機関（ＩＬＯ）によると、マラウイの失業率は、近年の経済の低迷を背景に、２０１９年の４．９％から５．７％に悪化した。労働省は、２０２３年から２０２４年にかけては、マラウイにおける雇用創出は約０．６％の低成長にとどまると予測している。（６日付ネーション紙ビジネス欄１—２面）

・サンバードの利益３０７％増、３１億クワチャに

マラウイのホテルチェーン・サンバードは、収益の改善により、税引き後利益が３０７％増の３１億クワチャに達した。同ホテルチェーンは、マーケティング戦略とポジショニングが宿泊及びケータリング事業で極めて重要な役割を果たしたとしており、国内外の観光業界は、２０２２年のコロナ禍の影響から力強い回復を見せたと述べている。（１０日付ネーション紙１４面）

・高すぎる財政赤字

世銀は、マラウイは財政赤字がアフリカで最も高い国の一つであり、同国の公的債務を増大させ、債務は急速に持続不可能になりつつあると分析している。世銀は、報告書で、マラウイ、ガーナ、ナイジェリアは、財政赤字がＧＤＰの５％を超え、経常赤字もＧＤＰの３％を超えていると指摘している。財務・経済省は２０２３／２４年度予算で、国家予算３兆８、

000億クワチャの3分の1、GDP比8.7%にあたる1兆3,000億クワチャの財政赤字を見込んでいる。(11日付ネーション紙14面)

・メイズ価格16%上昇

7日に発表された国際食糧政策研究所(IFPRI)の報告書によると、サイクロン・フレディの影響等により、3月、メイズの小売価格は16%上昇した。例年と異なり、メイズ価格は3月中も上昇を続け、南部地方で新たに収穫されたメイズが市場に出回り始めた3月末になってようやく価格が落ち着き始めた。(11日付ネーション紙3面)

・カピチラ、発電能力75%に

マラウイ発電公社(EGENCO)は、5日、カピチラ水力発電所で、稼働を停止していた3基目のタービンの運転を再開し、発電能力は97.2MWまで回復したと発表した。(13日付タイムズ紙11面)

・一人当たりGDP低下、生活水準が低下

マラウイは、経済成長と人口増加のミスマッチのため、多くの人々の生活水準が悪化し続けている。マラウイの一人当たりGDPは、2020年の697.3米ドルから今年は533.5米ドルに減少している。世銀は、マラウイの人口は2020年の1,940万人から、2030年には2,090万人に増加する見込みであるが、経済成長率は平均で2.6%と予測している。(19日付タイムズ紙ビジネス欄14面)

・インフレ率上昇、27%に

3月、マラウイの前年同月比ヘッドライン・インフレ率は再び上昇し、27%に達した。3月の食品インフレ率は前月の31.7%から32.4%に上昇、非食品インフレ率は前月の20.5%から20.4%に微減した。インフレ率の急上昇は、メイズを中心とする食料価格の上昇による。過去12か月間、メイズ価格は上昇を続け、50kgあたり4万クワチャに達している。(20日付ネーション紙3、4面)

・アフリカ輸銀からの8億5千万米ドルの負債

マラウイ中央銀行(RBM)及び財務・経済省がアフリカ輸銀(Afreximbank)及び貿易開発銀行(TDB)とかつて結んだ債務を解消するため、マラウイ政府は、8億5千万米ドルを調達するか、債務の取消しを願い出る必要がある。2017年から2019年にかけて借り入れたこれらの債務は、IMFの拡大信用ファシリティ(ECF)獲得に影響を与えるおそれがある。(24日付タイムズ紙1、3面)

・金利引上げ、今後、苦難の時

2023年第2回金融政策委員会で、バンダRBM総裁は、政策金利を18%から22%に引き上げると発表した。RBMは、2023年のインフレ予測(年平均)を、以前の18.

2%から24.5%に引き上げている。(28日付タイムズ紙ビジネス欄1面)

・RBM総裁、マラウイの経済成長率を1.7%と予想

バンダRBM総裁は、グウェングウェ財務・経済大臣が国内経済成長率を2.7%と発言してからわずか1か月後、2023年のマラウイの実質GDPの成長率を1.7%と予想すると発表した。バンダ総裁は、サイクロン・フレディの影響で、国内生産が落ち込み、農業部門が大きな影響を受けていると説明した。(29日付マラウイニュース2面)

【開発協力】

・米国、高等教育に175億クワチャ

米国は、マラウイの高等教育の強化のため、今後5年間でUSAIDを通じた1,700万米ドル(約175億クワチャ)の投資を約束した。リロングウェの米大使館によると、このプロジェクトは、高品質で市場に適合した大学のプログラムを拡充し、マラウイの大学のイノベーション、生産性、競争力を強化することを目的としている。プロジェクトは、教育省、ムズズ大学、リロングウェ農業・天然資源大学、その他の公立・私立大学と提携する予定である。(12日付ネーション紙2面)

・世銀、サイクロンに1,870億クワチャ

27日、マラウイを訪問中のビアルディ世銀専務理事は、サイクロン・フレディからの復興のため、マラウイに8千万米ドル(約825億クワチャ)を投入すると述べ、同行はさらに政府の災害管理計画の策定を支援するため、1億米ドル(約1,050億クワチャ)を拠出すると述べた。